



## ❖ 季節の手帖

星がキレイに見える冬の空。「冬の星座」という文部省唱歌があります（裏面に掲載）。冬の澄み切った夜空にきらめく星たちを歌っています。美しい詩で、寒いほどに空気が澄み渡り、きらめきが増すような感じがします。この歌に出てくる、オリオンとスバルは、あまたの星のなかでも有名ですね。実は、冬の南の空に輝いているすばるは、プレアデス星団といって、細かい星（実際は大きい☆）がひとかたまりになったものです。正確にいうと星座ではなくて、星団なのです。

すばるは、清少納言の枕草子にも、「星はすばる」（数ある星の中でもすばるが最も美しい）と出てきますので、古くから知られていたのです。オリオン座も真冬の南の空に見られます。輝いている星が3つくっついて並んでいるので、みつけやすく他の星を探す目印にもなります。

そして、なんと言っても明るく目立つのは、シリウス。太陽以外の恒星では、全天で一番明るい恒星だそうです。オリオンの三ツ星を東側にのぼしていった延長上に青白く輝いている星です。これは、おおいぬ座に属していて、オリオン座のベテルギウス、こいぬ座のプロキオンが「冬の大三角」を成しています。冬の空をじっくり見ていると、いろんな小さな（実際は大きい☆）星が少しずつ見えてきて、楽しいですよ。季節は春に向かっています。風邪をひかないよう用心して、星を探してみませんか。



## 終わったときが始まりです

インプラント治療で QOL を高めたいなら……

歯科用インプラントはいまや特別な治療法ではなくなり、QOL（Quality of Life：生活の質）を改善するのに役立っています。けれども自費治療ですし、外科的処置も必要……。「よく相手を知ってから」という気持ちはごもっとも。では、インプラントってどんなものなのでしょう？

### インプラントって？

歯科用インプラントがヒトへ応用されたのは、1980年代のことです。もともと医療におけるインプラント（implant）は、体内に埋め込まれる器具のことで、医科では骨折などで骨を固定するためのボルトや心臓のペースメーカーなどがあります。

歯科におけるインプラント治療は、失った歯根に替えて顎の骨に人工歯根を埋め込むものです。

1965年にスウェーデンのブローネマルク教授が開発したチタンとい

う金属を用いたインプラントが、生体に適合し骨との結合が高く、応用されるようになりました。ブローネマルク教授の最初の患者のインプラントは、術後から亡くなるまでの41年にわたり、機能したそうです。

失くした歯を補うためのインプラントですが、他の治療と同様、長所と短所があります（右表）。

### 治療の手順

インプラント治療では、まず適用になるかどうか、しっかりした検査を行います。これには、全身の健康

### 【長所】

- よく噛めるので天然歯と同じ食感を得られ、美味しく味わえる
- 天然歯と変わらない見た目になる
- しっかりと固定できる
- 周囲の歯を削ったり装置を付けたりしないので、残っている歯に負担がかからない

### 【短所】

- 外科手術が必要であり、治療に時間がかかることもある
- 重度の糖尿病や、他に疾患をもっている場合、また骨量が少ないときは、適用とならないこともある
- 自費治療となるので、費用がかかる

状態のチェックも含まれます。治療が可能となったら、インプラントを顎に埋める手術を行います。

治療法については、患者さんの口腔の状態や、骨の状態がそれぞれ異なるので、きちんとした検査を行ったうえで、それに基づいて治療計画を立てます。

手術には、1回法と2回法があり、1回法では、インプラントの上部の部品が粘膜の上に出るように埋めまします。一定期間おいて（通常3～6ヵ月で、一般的に下顎のほうが時間がかかる）、骨に結合したら型を採って義歯を作製します。

2回法では、インプラントを植える際、上部を歯肉で完全に覆い、骨への結合を待ちます。一定期間を経て、インプラント上部の粘膜を再度切開し、その上に部品を付け、1回法と同様に義歯を作製します。

1回法は、手術が1回という長所がありますが、インプラントの上部が露出しているので感染しやすい、

という欠点があります。2回法は、歯肉の中に隠すので感染しにくいという利点がありますが、手術が2回必要となります。骨造成や歯肉移植を行う際に行われる術式で、確実に感染を防ぎたいときや難症例のケースで行われます。

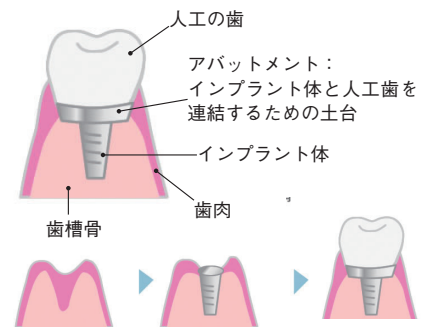
### 長くもたせるには？

どんなに快適なインプラントでも、手術が完了すればそれで終わりというわけにはいきません。インプラントを快適に長い期間使い続けるためには、日頃のメンテナンスが重要！ 終わったときが始まりです。歯ブラシによるブラッシングはもちろん、歯間ブラシやデンタルフロスなどを使い口の中をきれいにします。また、家庭での口腔ケアだけでは補えきれないので、定期的に歯科医院での専門家による口腔内のメイ

ンテナンスが必要となります。手入れを怠るとインプラント歯周炎を発症し、人工歯根が取れてしまうこともありますので注意しましょう。

むし歯にはなりません、歯周病には罹患します。せっかく手に入れた第2の歯であるインプラントを長くもたせるためには、プロによる口腔ケアが欠かせないのです。

#### インプラントの構造



\*検査や手術が欠かせないので、きちんとした環境が整い、経験を積んだ歯科医師と優秀なスタッフがいる医院で行ってまいりましょう。  
\*興味のある方は、ご相談ください。

## hara-dental.com

### 研修機関としても活躍！

安全で安心できるインプラント治療の普及のために、原歯科はインプラント治療の研修機関として、1994年から24年間にわたり研修会を開催しております。これまで他の歯科医院から、多くの先生方がインプラントの技術を学びに来られました。この研修は、インプラント先進国であるスウェーデンの大学のインプラント外科専門医と連携しており、最新の情報と技術を盛り込み、一般的な歯科医院ではできない骨造成などを含めた外科手術での手技を教えています。

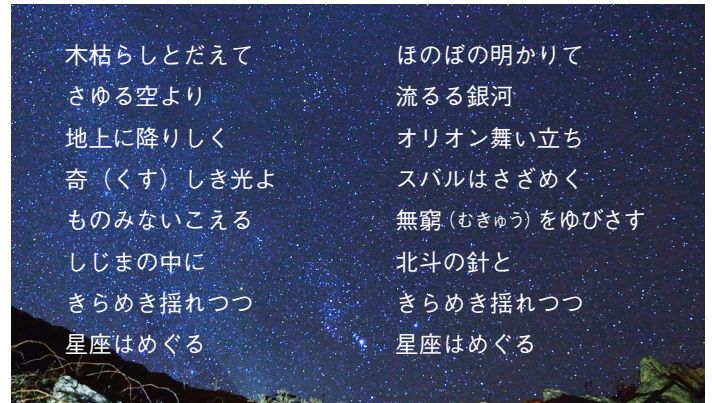
インプラントは、決して容易に行うものではありません。長期にわたり安全で安心できるインプラント治療を、全国の先生方に指導する研修機関として、今後も活動していきたいと思ひます。

#### 研修会の様子▶

一方的な講義ばかりでなく、臨床研修を含む総合インプラント研修プログラムに基づいた、受講者参加型の研修が行われます。



## song \* 冬の星座



文部省唱歌 堀内敬三訳詞 / ウィリアム・ヘイス作詞作曲

みんながんばってます。



### editor's note \*

パレー「くろみ割人形」に出てくる金平糖の精。たぶらかされないようにご用心を。かわいい金平糖の精があまー誘いをかけてきます。

### 金平糖工場 星の王子様就職

### 退屈男

オシャレな砂糖菓子といえば金平糖だね。今のヤング (!?) にはピンとこないだろうが、退屈男の世代はこれ。で、これ戦国末期にポルトガルの宣教師が持ち込んだらしい。信長、これを絶えず口にして虫歯になったとか。原歯科の皆さまもお疲れ様のときには金平糖。